

# 就実大学

## 2026 年度 出前授業メニュー

本学では、出前授業を実施しております。

希望授業名、希望日時、受講数を下記問い合わせ先までお知らせください。

**【問い合わせ先】**

就実大学

庶務課 出前授業担当

〒703-8516 岡山市中区西川原 1-6-1

T E L : 086-271-8111

E-mail : shomu@shujitsu.ac.jp

# 2026年度出前授業一覧

人文科学部 表現文化学科				
内容	担当者	職位	担当科目	ページ番号
豊臣秀吉を文学で	竹内 洪介	講師	日本文学 他	5
『源氏物語』のことば	瓦井 裕子	准教授	日本文学 他	
人のことば vs. AIのコトバ	鯨井 綾希	講師	日本語学 他	
小説の仕組み	坂 堅太	准教授	日本文学 他	
岡山方言って何じゃろ？	岩田 美穂	教授	日本語学 他	
近世大名家の宝物と近代博物館の資料をつなぐもの	浅利 尚民	教授	日本美術史 他	6
無限の哲学	松本 潤一郎	教授	言語表現史 他	
短歌—創作・鑑賞入門／郷土ゆかりの 文学者・地域と文学の探究	加藤 美奈子	教授	表現創造基礎 3、 近現代文学講義1・2 他	
西大寺のはじまりと奇跡の物語	川崎 剛志	教授	日本文学 他	
身体で伝える 身体が語る	岡本 悦子	教授	表現創造基礎4・6 他	

人文科学部 実践英語学科				
アメリカ文化と音楽	ローレンス・ ダンテ	教授	英語コミュニケーション 他	7
多義語の問題	小田 希望	教授	英語学 他	
通訳の世界へようこそ	武部 好子	教授	通訳・翻訳 他	
外来語(Loan Words)	デイビッド・ タウンゼンド	教授	英語コミュニケーション 他	
英語が完璧でなくても伝わる！ コミュニケーションの工夫 (Communication Strategies)	デイビッド・ タウンゼンド	教授	英語コミュニケーション 他	
今の時代の英語教育	中野 修一	教授	言語文化講読 他	
知って楽しむ英文学—teaの訳語はお茶じゃない？	原田 昂	准教授	English Reading 他	
くまのプーさんは小説からきているんだって	雨森 未来	准教授	英語文化文学研究 他	8
LGBTQ+と「普通」を考える	苔米地 夏緒	准教授	アメリカ文化研究 他	

人文科学部 総合歴史学科				
イスラームを知ろう	井上 あえか	教授	アジア史 他	9
中世の荘園を理解する	苅米 一志	教授	日本史 他	
実在しない天皇	鈴木 琢郎	准教授	日本史 他	
往来手形はパスポート？	三田 智子	准教授	日本史 他	
出土文字資料よりみる中国古代	渡邊 将智	准教授	アジア史 他	
宗教戦争にみるヨーロッパ中世の人々の心	小林 亜沙美	准教授	ヨーロッパ・アメリカ史 他	
キューバの歴史と文化	山本 航平	講師	ヨーロッパ・アメリカ史 他	
日本人と温泉の関わり	中山 穂孝	講師	地理学 他	

## 教育学部 教育学科

内容	担当者	職位	担当科目	ページ番号
オーストリアの子育て事情	蘆田 智絵	講師	子育て支援 他	11
幼少期の運動の重要性	飯田 智行	教授	体育 他	
ムカッ!としたとき	岡田 信吾	教授	知的障害児教育 他	
本当はすごいぞ! 小学校算数	楠 博文	教授	算数科教育法 他	
アート入門(造形ワークショップ): ようこそ! 2000年後の世界へ	柴川 敏之	教授	図画工作Ⅰ、 幼児の造形表現の指導法 他	
ヴォイス・トレーニング入門	ズビャーギナ 章子	教授	音楽 他	
保育者の役割を知ろう!	田中 修敬	准教授	保育内容総論 他	12
国語の授業をつくってみよう	丹生 裕一	教授	国語科教育法 他	
読み書きに必要な力って?	津島 靖子	准教授	発達障害児教育 他	
障害者の「合理的配慮」を考える	土田 耕司	教授	社会福祉 子ども家庭支援論	
時間・空間から読み解く紛争の背景	長田 健一	准教授	社会科教育法 他	
おもしろ理科実験&工作	福井 広和	教授	理科教育法 他	
幼児の造形「表現」とは	藤田 知里	教授	図画工作 他	
記憶の心理学	原 奈津子	教授	教育心理学 他	13
乳幼児の運動あそび	松本 希	准教授	幼児と健康 他	
赤ちゃんを学び、保育を楽しむ!	三好 年江	准教授	乳児保育 他	
心をくすぐる絵本の読み聞かせ	六車 美加	准教授	保育者論 他	
子どもの権利を考える	村田 恵子	准教授	社会福祉、子ども家庭福祉 他	
桃太郎像の変遷	渡邊 言美	准教授	教育学概論 他	
いろいろなリトミック♪	山下 世史佳	講師	保育内容「表現」の指導法Ⅱ 幼児と音楽Ⅱ・Ⅲ・Ⅵ・Ⅶ 他	
自分の気になる行動を分析してみよう!	山本 多佳実	講師	障害児心理学各論 他	

## 心理学部 心理学科

体力科学からひも解く 「パフォーマンス向上」の科学	森村 和浩	准教授	身体運動と健康の科学、 スポーツ科学、心理学課題演習 他	14
進化する病原体	森 宏樹	教授	微生物学 他	
認知行動療法って何だろう	永田 忍	教授	健康・医療心理学 心理演習 他	
世界に広がる「トッカツ」	内田 直義	講師	教職論、教育方法論 他	
「投影法」を知ると、人を見る目が変わる?	石井 佳葉	講師	現代人とこころの障害 他	

経営学部 経営学科				ページ番号
内容	担当者	職位	担当科目	
データサイエンス入門	福森 護	教授	データサイエンス入門、 経済統計分析 他	15
岡山県の経済動向	宮前 善充	教授	マクロ経済学、経済学概論 他	
問題の整理と課題解決のアイデアを 生み出す思考発想法	千田 雅之	教授	思考発想法入門 他	
経営組織論入門～良い組織をつくるには？～	日高 靖和	教授	経営組織論 他	
リーダーシップ論入門 ～現代型のリーダーシップとは？～	日高 靖和	教授	経営組織論 他	
観光学入門	八巻 恵子	教授	観光マネジメント 他	
地域再生と起業人～ピンチからの大逆転～	須佐 淳司	教授	中小企業論、 地域マーケティング論	16
経済学入門－高校生が知らない「経済学」－	水ノ上 智邦	教授	ビジネスエコノミクス、 ミクロ経済学 他	
日本の雇用の将来	堀 圭介	教授	経営管理	
管理会計	鈴木 新	准教授	管理会計	
市場競争ってどんなもの？：経営戦略論入門	大倉 健	准教授	経営戦略論入門 他	
備前児島野崎家の塩業経営史	小柳 智裕	准教授	日本経営史 他	
家電流通史から見るタテの競争	青山 允隆	講師	商業学 他	17
会社はどんなことにお金を使っているの？ -財務諸表から企業の活動を読み取る-	増子 和起	准教授	財務会計 他	
マーケティング・リサーチ入門	古安 理英子	准教授	マーケティングリサーチ入門 他	
サステナブルな地域社会と農業を考える	伊庭 治彦	教授	農業経済学、農業経営論、 アジアの農業と経済	

薬学部 薬学科				ページ番号
内容	担当者	職位	担当科目	
先端科学が切り拓く未来の医療	森 秀治	教授	薬理学、薬物治療学 他	18
活性酸素とからだの反応	守谷 智恵	教授	生化学1 他	
飲み方ひとつで未来が変わる？ ～抗生物質と私たちの責任～	小川 和加野	教授	分子生物学 他	
骨は硬いだけじゃない	豊村 隆男	准教授	薬理学 他	
危険ドラッグとオーバードーズは何が違う？ 薬物乱用を防ぐために	加地 弘明	准教授	薬局管理学、薬剤師と地域医療 他	
身の回りの数字やデータの捉え方 ～日常生活や医薬品の効果を考える～	毎熊 隆誉	准教授	医療統計学 他	
知っておきたい薬のあれこれ	田坂 祐一	准教授	調剤学 他	19
薬はどのように作られるのか ～高校の化学と薬学のつながり～	浅井 彰太	講師	医薬品化学、化学構造解析学 他	
見て・さわって・確かめる薬を正しく使う理由	河野 奨	講師	処方解析、実務実習事前学習 他	
災害時における薬剤師の役割	吉井 圭佑	助教	災害時医療 他	

## 人文科学部 表現文化学科

### ■豊臣秀吉を文学で

「えっ、秀吉って歴史じゃないの!？」 そう思う方は多いかもしれません。でも、源義経は「歴史」で習っていても、『平家物語』なら「国語」で習いますよね。同じように、秀吉も文学的に「読む」ことができます。歴史とはまた異なる、文学の幅広さを紹介していきます。

担当：竹内 洪介（講師 担当科目：日本文学 他）

### ■『源氏物語』のことば

『源氏物語』には美しいことばや優れた表現がたくさん出てきます。これらはすべて作者が考えたオリジナルなのでしょうか？ オリジナルでないとする、という人が使っていたことばなのでしょう？そのような視点で『源氏物語』のことばを見ると、物語の解釈まで変わってきます。「ことば」に焦点をあてながら、『源氏物語』の魅力にふれてみましょう。

担当：瓦井 裕子（准教授 担当科目：日本文学 他）

### ■人のことば vs. AI のコトバ

巷で流行りの人工知能（AI）。Siri でさえ凄いの最近では ChatGPT なんていう強者も出てきて、人間の言葉が機械によって完全に解析されたかのように思えてしまいます。でも、それは本当でしょうか。実際のところ私たちは言葉の何が分かっていて、それをどこまで機械に落とし込んでいるのでしょうか。人類に不可欠な言葉の今を、人と機械の狭間から照らしていきます。

担当：鯨井 綾希（講師 担当科目：日本語学 他）

### ■小説の仕組み

評論文に比べて、小説が〈読みにくい〉と感じる方もいるのではないのでしょうか。恐らくそこには、〈小説は主観的にしか読めない〉という思い込みが関係しています。この授業では、小説を成立させている〈仕組み＝論理〉について考えることで、そうした思い込みを解きほぐしたいと思います。

担当：坂 堅太（准教授 担当科目：日本文学 他）

### ■岡山方言って何じゃろ？

岡山方言といえば、モンゲーやボツケーと言われますが、現在では実際に使っている人はあまりいません。そのため、自分は方言を使わないと思っている人もいるかもしれませんが、本当に使っていないのでしょうか？この授業では、「普段づかいの言葉」としての岡山方言を掘り下げます。他の方言や昔の岡山方言との比較を通して、普段使っている無意識の言葉に意識を向けて、じっくりと観察してみましょう。

担当：岩田 美穂（教授 担当科目：日本語学 他）

### ■近世大名の宝物と近代博物館の資料をつなぐもの

江戸時代に岡山藩主池田家が所蔵していた膨大な宝物類が、明治時代以降にどのように管理され、そして近代博物館の資料となっていったのかについて、池田家に伝来した国宝「太刀 銘備前国包平作」(大包平)や重要文化財「信長記」などの例から考えます。

担当：浅利 尚民 (教授 担当科目：日本美術史 他)

### ■無限の哲学

私は哲学者です。近代以降の人間と無限の認識論(人間は世界をどう捉えているか)的・存在論(人間は世界の中でどうあるのか)的關係について、主に西欧を対象に研究しています。生命が有限であるのに対し、無限には限りがありません。近代以前、人間と無限(神)の關係は非対称的でした。近代に入ると人間は、神から離れて自らの活動領域を変化・拡大させていきました。それでは近代以降、無限はどうなったのでしょうか。人間と神が同じ水準に位置するようになったという主張もあれば、神が消えれば人間も消えるだろうという主張もあります。出前授業ではこの問題について、みなさんとともに考えていきます。

担当：松本 潤一郎 (教授 担当科目：言語表現史 他)

### ■短歌一創作・鑑賞入門／郷土ゆかりの文学者・地域と文学の探究

短歌の創作・鑑賞を基礎から実践的に指導します(主に高校生を対象としています)。

郷土ゆかりの文学者・文学作品(倉敷市連島出身の詩人・薄田泣菫、岡山と与謝野鉄幹・晶子など)、地域と文学の調査・探求の方法・実践例についてもお話出来ます。

担当：加藤 美奈子 (教授 担当科目：表現創造基礎 3、近現代文学講義 1・2 他)

### ■西大寺のはじまりと奇跡の物語

『備前国西大寺縁起絵巻』(室町時代原作)には、西大寺のはじまりと数多の奇跡が表現されています。人知を超えた不思議な現象を、中世の人々はことばと絵でどのように表現し、また受けとめたのでしょうか。

絵巻物の模本を開き、中世の人々の手(触覚)と目(視覚)と脳(感覚・思考)の働きを疑似体験しながら、絵巻物の表現に近づいてみましょう。

担当：川崎 剛志 (教授 担当科目：日本文学 他)

### ■身体で伝える 身体が語る

国籍を問わず誰もがもつ身体。身体は時に饒舌で、うまく言葉にならないときや、もどかしく通じ合えない場を一転させる力をもっています。簡単な即興ワークを楽しみながら、自らと他者の身体で交換されるエネルギーを観察し、味わってみましょう。

担当：岡本 悦子 (教授 担当科目：表現創造基礎 4・6 他)

## 人文科学部 実践英語学科

### ■アメリカ文化と音楽

アメリカの代表的な音楽を紹介し、それについての背景を説明します。また音楽を使い、英語のゲームを行います。

担当：ローレンス・ダンテ（教授 担当科目：英語コミュニケーション 他）

### ■多義語の問題

ひとつの英単語に複数の意味があることはよくあります。その意味と意味の関係はどうなっているのかを考えてみたいと思います。

担当：小田 希望（教授 担当科目：英語学 他）

### ■通訳の世界へようこそ

通訳とはどのような仕事でしょうか？英会話や翻訳との違いは何でしょうか？奥の深い通訳の世界を、実際に携わった仕事のエピソードを交えながら、楽しく体験してみましょう。

担当：武部 好子（教授 担当科目：通訳・翻訳 他）

### ■外来語 (Loan Words)

外来語が全て英語だとは限りません。日本語で使われている外来語を例に挙げて、その外来語がどこの国の言葉なのかを予想し、英語ではどのように言うのかを学習します。

人数制限：なし 授業対応：対面・リモート

担当：デイビッド・タウンゼンド（教授 担当科目：英語コミュニケーション 他）

### ■英語が完璧でなくても伝わる！コミュニケーションの工夫 (Communication Strategies)

外国語でコミュニケーションを取ることは、時に難しく感じる場合があります。しかし、英語が完璧でなくても、より効果的に伝えるための簡単なコツ（コミュニケーション・ストラテジー）があります。本授業では、いくつかの役立つストラテジーを紹介し、楽しいアクティビティを通して実際に使いながら学びます。

人数制限：なし 授業対応：対面・リモート

担当：デイビッド・タウンゼンド（教授 担当科目：英語コミュニケーション 他）

### ■今の時代の英語教育

今、小・中・高等学校の英語の授業ではどのような力を育成しようとしているのでしょうか。

コミュニケーションという視点から英語教育の今を探ってみたいと思います。

担当：中野 修一（教授 担当科目：言語文化講読 他）

### ■知って楽しむ英文学—teaの訳語はお茶じゃない？

今から150年ほど前にイギリスで書かれた小説を一部分だけ読んでみます。時代と文化が自分の常識と違っていると、初歩的な英単語でも理解できないことがあります。歴史的文化的背景を知って、英語で書かれた文学作品を理解し楽しむ体験をします。

担当：原田 昂（准教授 担当科目：English Reading 他）

### ■くまのプーさんは小説からきているんだって

世界的に有名なキャラクターである「くまのプーさん」はイギリス文学から誕生しました。原作である *Winnie-the-Pooh* (1926)の書き出しを精読し、児童文学の視座からプーさんを捉えてみます。また、読者にとって魅力的に見える（可愛くなる）ためのキャラクター・デザイン（人物表象）についても解説します。

担当：雨森 未来（准教授 担当科目：英語文化文学研究 他）

### ■LGBTQ+と「普通」を考える

欧米の LGBTQ+の表象を扱った動画や広告などを通してジェンダー、性、セクシュアリティをより身近な問題として捉え直し、「普通」とは何を意味するのかを考えます。

担当：苫米地 夏緒（講師 担当科目：アメリカ文化研究 他）

## 人文科学部 総合歴史学科

### ■イスラームを知ろう

ノーベル平和賞受賞者マララ・ユースフザイさんはなぜテロにあったのか、という問いから始めて、現代のイスラームについて女性の視点を交えて考えましょう。

担当：井上 あえか（教授 担当科目：アジア史 他）

### ■中世の荘園を理解する

高校の日本史でも難しいとされる荘園の成り立ちやしきみについて、具体的な例をあげながら、わかりやすく解説します。高校の周辺にあった荘園や、そこで活躍した武士団についても言及します。

担当：苅米 一志（教授 担当科目：日本史 他）

### ■実在しない天皇

日本史に関する本の中に「〇代●●天皇」との表記が見られます。神武天皇から数えた代数を示していますが、果たしてどれだけの天皇が実在したのでしょうか。「作られた天皇系譜」というテーマで古代の歴史を考えてみたいと思います。

担当：鈴木 琢郎（准教授 担当科目：日本史 他）

### ■往来手形はパスポート？

往来手形（おうらいてがた）は、江戸時代の旅行者が携行した身分証明書兼通行許可証です。往来手形は現在のパスポートにあたる、という研究者もいます。往来手形の内容を確認しながら、江戸時代はどのような社会であったのか、皆さんと考えたいと思います。

担当：三田 智子（准教授 担当科目：日本史 他）

### ■出土文字資料よりみる中国古代

中国古代の政治・社会の特色について、最新の出土文字資料（竹簡・木簡など）を用いて解説します。主に秦の始皇帝が全国を統一した時期から『三国志』の題材となった三国時代までを扱います。

担当：渡邊 将智（准教授 担当科目：アジア史 他）

### ■宗教戦争にみるヨーロッパ中世の人々の心

古今東西、人は宗教や信仰に心の拠りどころを求めてきましたが、同時に、それをめぐる戦いで命を落としてきました。では、こうした戦争や争いの真の理由や実際のきっかけは何だったのでしょうか。ここでは、中世ヨーロッパを例に取り、いわゆる「宗教戦争」の背景に迫ります。

担当：小林 亜沙美（准教授 担当科目：ヨーロッパ・アメリカ史 他）

### ■キューバの歴史と文化

キューバは世界に5か国しかない社会主義国のひとつであり、現代社会においても歴史的にもあらゆる意味で特異な位置を占める国です。キューバの歴史と文化について、野球、音楽、亡命者、革命、対米関係などを事例としながら、私自身の留学経験もふまえて解説します。

担当：山本 航平（講師 担当科目：ヨーロッパ・アメリカ史 他）

## ■日本人と温泉の関わり

日本人にとって温泉は最も身近な観光資源と言っても過言ではありません。日本人はどのように温泉を利用してきたのでしょうか。温泉地の形成という視点から考えてみたいと思います。

担当：中山 穂孝（講師 担当科目：地理学 他）

## 教育学部 教育学科

### ■オーストリアの子育て事情

オーストリアでは、子どもの権利を尊重する子育てを広めるため、子育てについて学ぶ機会が充実しています。子どもにとってよりよい環境について一緒に考えてみませんか。

担当：蘆田 智絵（講師 担当科目：子育て支援 他）

### ■幼少期の運動の重要性

幼少期の運動不足により、子どもの体力が低下しているといわれています。なぜ運動不足が起こっているのか、幼少期の運動不足の弊害などを軽く体を動かしながら考えてみましょう。

担当：飯田 智行（教授 担当科目：体育 他）

### ■ムカツ！としたとき

皆さんはちょっとしたことで腹をたて、人との関係を悪くしたことはありませんか？腹が立ったとき、うまく気持ちをコントロールし相手に自分の思いをきちんと伝えるにはどうしたらよいか一緒に考えてみませんか。

担当：岡田 信吾（教授 担当科目：知的障害児教育 他）

### ■本当はすごいぞ！小学校算数

小学校では、1年間に175時間も算数の授業があります。指導する教師が算数・数学に苦手意識を持っていると、子どもたちもなかなか算数・数学を好きになってくれません。そこで、将来、小学校教員を目指そうとしている皆さんを対象に、小学校算数で学習する内容を題材に、算数・数学の奥深さや面白さを感じる講義をしたいと思います。

担当：楠 博文（教授 担当科目：算数科教育法 他）

### ■アート入門（造形ワークショップ）：ようこそ！2000年後の世界へ

私たちの身近にある日用品が2000年後に発掘されたら、一体どうなっているのでしょうか。

2000年後の未来を想像しながら、身近な物を「紙の化石」にしてみましょう。

※約20人（最大24人）までのワークショップ形式、材料費等については要相談。

※場所：本学美術教室（T408）

担当：柴川 敏之（教授 現代美術家 担当科目：図画工作Ⅰ、幼児の造形表現の指導法 他）

### ■ヴォイス・トレーニング入門

いつも明るく人を惹きつける話し方ができたら…。もっと表情豊かにのびのびと歌うことができたら…。この講座では、魅力的な声を作るための実技レッスンをを行います。正しい姿勢と発声法、表情筋エクササイズを実践し、心と身体をリフレッシュしましょう！

担当：ズビャーギナ 章子（教授 担当科目：音楽 他）

## ■保育者の役割を知ろう!

保育者には幼児の活動の「理解者」としての役割があります。幼児の活動を「理解する」ことについて、遊びを体験しながら考えてみましょう。

担当：田中 修敬（准教授 担当科目：保育内容総論 他）

## ■国語の授業をつくってみよう

小学校の国語の教科書教材を取りあげて、その授業をつくる手順やコツを教えるので、それに沿って、自分で1時間の授業案をつくったり先生を演じてみたりしませんか。

担当：丹生 裕一（教授 担当科目：国語科教育法 他）

## ■読み書きに必要な力って？

普段何気なくしている「読み書き」には、こういった力が関わっているのでしょうか。子どもの支援教材・教具の体験をしながら考えてみましょう。

担当：津島 靖子（准教授 担当科目：発達障害児教育 他）

## ■障害者の「合理的配慮」を考える

障害者の「合理的配慮」の意味と重要性を解説します。法律的かつ思想的背景に加え、職場・学校・地域などでの具体的な実践事例を紹介し、日常で実践できる配慮のヒントを共有しましょう。配慮は特別なことではなく、互いが尊重する社会的行動なのです。

担当：土田 耕司（教授 担当科目：社会福祉 子ども家庭支援論）

## ■時間・空間から読み解く紛争の背景

なぜウクライナやパレスチナで紛争が起こったのでしょうか。一方、日本では戦争は起こらないのでしょうか。紛争の背景を時間軸（歴史）と空間軸（地理）から考えてみましょう。

担当：長田 健一（准教授 担当科目：社会科教育法 他）

## ■おもしろ理科実験&工作

身近なものを使って簡単な理科実験や工作を楽しんでみましょう。大人も子どももサイエンスレンジャーがコツを伝授いたします。

担当：福井 広和（教授 担当科目：理科教育法 他）

## ■幼児の造形「表現」とは

子どもの造形活動は、大人のそれとは目的が大きく異なります。「表現」という視点を大切にして、子どもの造形を体験してみましょう。

担当：藤田 知里（教授 担当科目：図画工作 他）

## ■記憶の心理学

ひとくちに「記憶」といっても、さまざまな種類の「記憶」があります。この講座では、ワーキングメモリの性質を学びます。そして、それらをふまえた学習支援のコツを考えましょう。

担当：原 奈津子（教授 担当科目：教育心理学 他）

### ■乳幼児の運動あそび

赤ちゃんでも、遊びやふれあいを通して体を動かしてあげることで、気持ちよさを感じたり、体が動きやすくなったりします。子どもにおける運動の必要性を学びながら、子どもと一緒にできる運動あそびを体験しましょう。

担当：松本 希（准教授 担当科目：幼児と健康 他）

### ■赤ちゃんを学び、保育を楽しむ！

知れば知るほどその魅力に引き込まれていく赤ちゃん。ただ可愛く守られるだけの存在ではなく、さまざまな力を備え、周りの環境に能動的に働きかけています。本講義では、脳科学の進歩によって明らかになってきた知見も含め、赤ちゃんについて共に学びましょう。

担当：三好 年江（准教授 担当科目：乳児保育 他 ）

### ■心をくすぐる絵本の読み聞かせ

「子どもの頃に絵本を読んでもらった」「お気に入りの絵本を何度も見た」という記憶はそれぞれにあるのではないのでしょうか。子どもも大人も、絵本で心が豊かになります。絵本の楽しさ、面白さを再発見しましょう。

担当：六車 美加（准教授 担当科目：保育者論 他）

### ■子どもの権利を考える

「子どもの権利」とは、どんな権利なのでしょう？国連「児童の権利に関する条約」（「子どもの権利条約」）を手がかりに考えてみましょう。

担当：村田 恵子（准教授 担当科目：社会福祉、子ども家庭福祉 他）

### ■桃太郎像の変遷

皆さんおなじみ桃太郎。明治時代以降、桃太郎は理想の若者・子どもとして、教科書や絵本等のメディアでとりあげられてきました。その変化を追うことで、社会が子どもに何を求めてきたかを探ります。

担当：渡邊 言美（准教授 担当科目：教育学概論 他）

### ■いろいろなリトミック♪

子どもが楽しんで参加できるいろいろなリトミックの方法を紹介します。音楽リズムに合わせて実際に動いたり楽器を鳴らしたりしながら体験しましょう。一人ずつの活動からグループ活動、大人数での活動まで幅広く行います。動きやすい恰好でご参加ください。

担当：山下 世史佳（講師 担当科目：保育内容「表現」の指導法Ⅱ 幼児と音楽Ⅱ・Ⅲ・Ⅵ・Ⅶ 他）

### ■自分の気になる行動を分析してみよう！

行動分析学とは、心理学者のスキナー博士が創始者であり、教育や福祉、医療、経済などに応用されています。行動分析学の理論に基づいて、自分の減らしたい癖や増やしたい行動を分析し、改善する手立てを考えましょう。

担当：山本 多佳実（講師 担当科目：障害児心理学各論 他）

## 心理学部 心理学科

### ■体力科学からひも解く「パフォーマンス向上」の科学

トレーニングによって身体がどのように変化し、なぜパフォーマンスが向上するのかを、スポーツ生理学および体力科学の視点から学びます。あわせて、集中や緊張といった心理的要素がパフォーマンス発揮に与える影響についても、体験を通して考えてみましょう。

担当：森村 和浩（准教授 担当科目：身体運動と健康の科学、スポーツ科学、心理学課題演習 他）

### ■進化する病原体

身近な新型コロナウイルス感染症の例から、目に見えない病原体の世界をのぞいてみましょう。ウイルスが進化して新しい病気を引き起こすしくみや、私たちができる対策について考えていきます。

担当：森 宏樹（教授 担当科目：微生物学 他）

### ■認知行動療法って何だろう

認知行動療法は、代表的な心理療法の1つで、公認心理師が働くさまざまな分野で広く実践されています。認知行動療法の基本的な考え方について、発展の歴史にも触れながらわかりやすくお伝えしたいと思います。

担当：永田 忍（教授 担当科目：健康・医療心理学 心理演習 他）

### ■世界に広がる「トッカツ」

毎日みなさんが学校で取り組んできた学級会や清掃、日直といった活動に、いま海外から注目が集まっています。エジプトで広がる日本型教育「トッカツ(≡特別活動)」の事例から日本型教育の魅力や課題を考えます。

担当：内田 直義（講師 担当科目：教職論、教育方法論 他）

### ■「投影法」を知ると、人を見る目が変わる？

臨床心理学には、その人らしさが自然にあらわれる「投影」という考え方があります。

理論的な解説だけでなく、簡単な体験も交えながら、人それぞれの感じ方や個性について考えてみたいと思います。

担当：石井 佳葉（講師 担当科目：現代人とこころの障害 他）

## 経営学部 経営学科

### ■データサイエンス入門

データサイエンスは、現代のビジネス社会に生きる上での必須スキルとなってきました。データサイエンスの視点を身に付けることで、データに隠された真の意味を読み解き、新たな知見を得ることが可能になります。本講では、データの意味や考え方、統計的手法を用いたデータ解析の方法などについて、事例を紹介しながら、わかりやすく解説します。

担当：福森 護（教授 担当科目：データサイエンス入門、経済統計分析 他）

### ■岡山県の経済動向

社会人生活を過ごすうえでは、会社だけではなく個人の生活においても、お金の問題は必ず関係します。社会経済生活を過ごすうえで、経済との関わり合いは避けては通れません。岡山県の経済動向を例に身近なお金の話に加え、仕事に関わる大きな経済の動きについて、解説します。

担当：宮前 善充（教授 担当科目：マクロ経済学、経済学概論 他）

### ■問題の整理と課題解決のアイデアを生み出す思考発想法

クロス SWOT 分析、KJ 法、ブレインストーミングなど、物事や問題、事業を論理的かつ多角的に整理し、課題解決の方向性を導き出す方法を、実際に演習を行いつつ紹介します。

担当：千田 雅之（教授 担当科目：思考発想法入門 他）

### ■経営組織論入門～良い組織をつくるには？～

高校のビジネス基礎の授業などではあまり扱わない「組織論」を取り上げます。「組織とは何か？」「良い組織を作るためには何を考えるべきか？」などについて生徒の皆さんと一緒に考えたいと思います。

担当：日高 靖和（教授 担当科目：経営組織論 他）

### ■リーダーシップ論入門～現代型のリーダーシップとは？～

いつの時代のどのような組織にもリーダーと呼ばれる人が存在します。こうしたリーダーに求められるのが「リーダーシップ」です。皆さんにとって、どんなリーダーが理想でしょうか。この講義では、現代のリーダーに求められるものについて、参加者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

担当：日高 靖和（教授 担当科目：経営組織論 他）

### ■観光学入門

人はなぜ旅に出るのでしょうか。古来より、人はさまざまな理由や目的で居住地を離れ、移動するということをしてきました。グローバル化を迎えたこんにち、国境を越えて移動する人の数はますます増加傾向にあります。この講義は観光学の入門として、観光の現状と新たな動向を紹介します。特に観光者である『ゲスト』の行動に着目しその動機づけと、観光者を迎える地域や社会といった『ホスト』とのインターラクティブな関係について、文化人類学的な視点で考察を試みます。それを通じて、観光者にとって魅力ある観光地とはどのようなものかを考える方法としての基礎的な知識を紹介します。

担当：八巻 恵子（教授 担当科目：観光マネジメント 他）

## ■地域再生と起業人～ピンチからの大逆転～

人口減少や産業の衰退によって活気を失った町や企業が、どのようにして再び元気を取り戻したのか。本授業では、実際の事例をもとに、その背景にあるアイデアや工夫、人々の挑戦に注目します。地域の資源をどう活かしたのか、どんな視点で課題を乗り越えたのかを考えながら、ビジネスのしくみをわかりやすく学びます。そして、自分たちの身近な地域や将来にもつながるヒントを見つけていきます。

担当：須佐 淳司（教授 担当科目：中小企業論、地域マーケティング論）

## ■経済学入門－高校生が知らない「経済学」－

みなさんは「経済学」にどのようなイメージを抱いていますか？株式や景気だけではない経済学を紹介します。経済学では物事をどのように捉えるのかを、身近な例を題材に説明します。

また近年はビジネスの現場でも注目されることが多い、ゲーム理論や行動経済学も紹介します。

担当：水ノ上 智邦（教授 担当科目：ビジネスエコノミクス、ミクロ経済学 他）

## ■日本の雇用の将来

企業にとって、優れた従業員を確保することは重要な課題です。この講義では、①従来の日本の企業ではこの課題に取り組むために、従業員をどのように採用・育成しようとしてきたのか、②そのあり方は他国とどのように違って今後どのように変わっていくと考えられるのか、雇用や働き方に関する特徴を解説します。

担当：堀 圭介（教授 担当科目：経営管理）

## ■管理会計

簿記と会計学の関連、財務会計と管理会計の区別、そして管理会計が経営にどう役立てられるのかを事例に基づいて説明します。例えば、管理会計は会計数値をうまく使いながら従業員の人たちに会社の戦略に則した形で働いてもらうための仕組みづくりを考えますが、その中で、従業員が自発的に仕事へのやる気を起こしたり、アイデアを発展させていたりしやすい仕組みを考えることも重要になって来ています。そうした観点から企業が実際に行っている取り組みで注目される事例を紹介し、その優れた点はどこにあるかなどを説明します。

担当：鈴木 新（准教授 担当科目：管理会計）

## ■「市場競争」ってどんなもの？：経営戦略論への招待

「競争」という言葉には、勝者だけでなく敗者も生まれるという意味で何となくネガティブな印象をもつ人も多いことでしょう。しかし、企業の向き合う「市場競争」とは、学校の徒競走や受験競争のような単純な順位付けを争う一面的なものではなく、より多面的で、驚きに満ちたものです。この講義ではそうした市場競争の現実のありようについて具体例を交えつつお話します。

担当：大倉 健（准教授・担当科目：経営戦略論入門など）

## ■備前児島野崎家の塩業経営史

創業から約2世紀にわたる野崎家（現ナйкаイ塩業株式会社）の塩業経営を歴史的観点からひもときます。

担当：小柳 智裕（准教授 担当科目：日本経営史 他）

### ■家電流通史から見るタテの競争

企業間競争という場合、同種の製品を作る企業同士が製品の機能や価格などで優劣を競っていること（ヨコの競争）をイメージされることが多いのではないのでしょうか。本講義では、家電流通の歴史を題材に、取引相手との利益の奪い合いの在り方がどのように変遷してきたのか（タテの競争）という点を中心に検討していきます。

担当：青山 允隆（講師 担当科目：商業学 他）

### ■会社はどんなことにお金を使っているの？-財務諸表から企業の活動を読み取る-

大きな会社は、様々な人々からお金を提供してもらって様々な活動を行っています。たとえば、車を売っている会社であれば、車を作るのに必要な材料を仕入れて、材料を加工し、それを組み立てて、車が完成したら、その車の宣伝をして、ショールームで車を販売していますよね。世の中には様々な会社があるので、行っている活動も色々あります。会社の活動の元手となるお金が、実際に会社でどのように使われているのかは、皆さんにとっても気になるところではないのでしょうか？実は、会社がどのようにお金を使ったかは皆さんでも知ることができます。この講義を通じて、ある会社でどのようにお金が使われたのか、自分で読み取れるようになることを目指します。

担当：増子 和起（准教授 担当科目：財務会計 他）

### ■マーケティング・リサーチ入門

企業が効果的なマーケティングを行うためには、消費者の選好・行動などを調査・分析し、うまくいくための手がかりを得ることが重要です。そこで、仮説を立てて、データを集めて分析し、企業経営に役立てていく方法について考えます。

担当：古安 理英子（准教授 担当科目：マーケティングリサーチ入門 他）

### ■サステナブルな地域社会と農業を考える

農村社会の維持を図る上で、その作業負担を軽減するための農業生産の効率化は必須です。また、生産物に新たな価値を付加することができれば所得の向上を図ることができます。さらに、様々な人々が活動の機会を得ることができるような農業を展開することは、地域社会の維持に役立ちます。本講義ではこのような地域社会と農業の関係を検討します。

担当：伊庭 治彦（教授・担当科目：農業経済学、農業経営論、アジアの農業と経済）

## 薬学部 薬学科

### ■先端科学が切り拓く未来の医療

古来より、医療には時代に即した最先端の科学技術が取り入れられてきました。現在も画期的な治療法の開発や薬づくりを目指して、世界中で様々な手法が積極的に活用されています。疾病の克服や治療薬の開発に向けて奮闘してきた先人達の足跡をたどるとともに、これからの医療について紹介します。

担当：森 秀治（教授 担当科目：薬理学、薬物治療学 他）

### ■活性酸素とからだの反応

「活性酸素が増えると、からだに良くない」と、どこかで耳にしたことがあるかもしれません。からだの中で発生する活性酸素は、生活習慣病やがんなどの病気の発症や老化と関係していることが知られています。本授業では、活性酸素がどのように発生するのか、発生した活性酸素がからだを構成する分子にどのような影響を与えるのか、さらに、からだを活性酸素から防護するどのような仕組みがあるのかについて紹介します。

担当：守谷 智恵（教授 担当科目：生化学1 他）

### ■飲み方ひとつで未来が変わる？～抗生物質と私たちの責任～

「抗生物質（抗菌薬）」は、細菌による感染症を治すための大切な薬です。しかし、本来必要のない場面で使われたり、途中で使用をやめてしまったりすると、薬が効かない「薬剤耐性菌」を生み出す原因になります。耐性菌が増えると、将来、自分や家族が重い感染症にかかったときに治療が難しくなる場合があります。この講義では、抗菌薬の役割や使い方を、身近な例を交えてわかりやすく解説します。私たちの行動が医療の未来を左右するかもしれません。このことを一緒に考えてみましょう。

担当：小川 和加野（教授 担当科目：分子生物学 他）

### ■骨は硬いだけじゃない

骨は外から目に見えるものではありませんが、その大事さはよく知られています。脳や心臓といった重要な組織・器官を守る働きがある上、その硬さは二足歩行である人間にとって、体を支える組織としてとても重要です。骨はどうしてその硬さを手に入れることができるのか。また、硬さ以外にも重要な働きを持つことについてお話しします。

担当：豊村 隆男（准教授 担当科目：薬理学 他）

### ■危険ドラッグとオーバードーズは何が違う？薬物乱用を防ぐために

薬物乱用は心身を著しく害し、本人だけでなく家族や周囲の人達にも多大な悪影響を及ぼします。また、近年では薬局で売られている OTC 医薬品のオーバードーズ (OD) も社会問題化しています。薬物乱用・OD 防止教育の観点から、薬物依存に至るメカニズムや症状を中心に簡単な実験・クイズなどを織り交ぜながらお話しします。

担当：加地 弘明（准教授 担当科目：薬局管理学、薬剤師と地域医療 他）

### ■身の回りの数字やデータの捉え方～日常生活や医薬品の効果を考える～

私たちは生活する中でいろいろな物事の良し悪しやその特徴を捉えて、判断・選択して過ごしています。その生活で遭遇する数字やデータの捉え方、薬剤師として医薬品の効果や安全性をどのように判断しているのか、そのために必要な知識や注意点についてお話ししたいと思います。皆さんと一緒に考えてみましょう。

担当：毎熊 隆誉（准教授 担当科目：医療統計学 他）

### ■知っておきたい薬のあれこれ

飲み合わせってなに？副作用はどうして起こるの？病気は薬で治すことが多いですが、よく分からないことも多いのではないのでしょうか。知っておくと医師・薬剤師の話がよく分かる、そんな、大人になっても役立つ薬の舞台裏を分かりやすくお話しします。

担当：田坂 祐一（准教授 担当科目：調剤学 他）

### ■薬はどのように作られるのか～高校の化学と薬学のつながり～

高校の化学と薬学部の化学のつながりと違いを説明するとともに、薬作りに高校化学の知識がどのように関わっているのかを紹介します。さらには、薬の候補となる化合物の合成（作り方）を中心に薬とは何かをわかりやすく解説します。

担当：浅井 彰太（講師 担当科目：医薬品化学、化学構造解析学 他）

### ■見て・さわって・確かめる薬を正しく使う理由

ふだん飲んでいる薬の「どうして効くの？」や「決められた量を守らないといけないの？」を身近な道具を使った色の変化の化学実験で体験的に学びます。目で見える変化を通して、薬が体の中でどのように働き、薬を飲む量やタイミングを守ることがなぜ大切なのかを感じることができます。なんとなく使っている薬を「理由を知って正しく使える薬」へ。実験体験を通して、生活に役立つ「薬との上手なつき合い方」を一緒に考えましょう。

担当：河野 奨（講師 担当科目：処方解析、実務実習事前学習 他）

### ■災害時における薬剤師の役割

そもそも薬剤師はどういう仕事なのか、何をやっているのかわからない。さらに災害時に薬剤師が活躍できるなんて聞いたことがない。あまり表舞台には出ない災害時における薬剤師の役割や活動内容について、平成30年7月豪雨のDMAT派遣、令和6年能登半島地震の薬剤師派遣の経験を踏まえてお話致します。

担当：吉井 圭佑（助教 担当科目：災害時医療 他）